



いどおり

豊田南小学校 学校だより
令和6年度 第3号
令和6年5月30日
文責 教頭 (小澤)

【ポプラっ子スポーツフェスティバル(5月18日)】

今年度は「運動に親しむこと」をねらいにした「ポプラっ子スポーツフェスティバル」を開催しました。得点による勝敗なし、着順判定なしという市内小学校初の取組でした。子供と職員がねらいに向かって、知恵を出し合って協議を重ね、計画、種目選択、練習、準備を進めてきました。

開会式で、速水校長、松島PTA会長から「運動に親しむ一日にしましょう」「みんなで身体を動かすことを楽しんでください」というメッセージを受け取った子供たちは、参加種目(みんなでソーラン、ダンシング玉入れ、らんランRUN、大玉転がし、綱引き、台風の目、リレー、閉会式)すべてに全力で取り組みました。

プログラムが進むにつれ、「がんばれー」「すごい、すごい」「行け、行けっ!」と思ひ思ひの声援が響き始めました。はっきりとした声援だけでなく、拍手や手拍子に乗せて応援している子供たちもいました。途中から、高学年の子供たちが自分から運動場に出て応援を始めると、下級生の子供たちも自分から加わり、その応援が大きな響きとなって運動場に広がりました。

スポフェスの様子を写真と子供たちの振り返りでお伝えします。

めあて発表の際、練習よりも大きな声で発表できたことがうれしかったです。台風の目は、練習と比べてタイムが26秒も速くなり、それから、みんなが「どんまい」「頑張れ」「大丈夫だよ」など、いろいろな声掛けをしていて、すごくいい気持ちになりました。私が一番楽しかった種目はリレーです。前は走るのが遅かったけど、速く走るコツをつかめたので、練習以上に力を発揮することができました。

このスポフェスで、私は自分が成長したことがあり、それは、めあてを大きな声で発表できたこと、ソーラン節の4、5年生のリーダーになってダンスを教えられたことです。(高学年)





最初、玉入れに出ました。ジャンボリーミッキーを踊るのに、ちょっとどきどきしました。2位だったけど、次は1位になりたいです。次に綱引きに出ました。1回目、2回目と負けてしまい、心の中で「くやしい。次に出るときは勝ちたい」と思いました。最後はらんラン RUNに出ました。4位だったけど、「うれしい」と思いました。

来年は、ソーラン節です。今年、私のお姉さんが踊っているのを見て、私もやりたいと思いました。(低学年)



ソーラン節に参加し、リズムに合わせて網を引いたりしゃがんだりすることを頑張りました。本番までに全部覚えたので楽しくできました。リレーでは、バトンパスのところが不安だったけど、本番で声を出したらうまく成功し、うれしかったです。台風の際は、棒を低くする、「ハイ、ハイ」と声を合わせるという作戦を立て、心を一つにしたら、引っかかりせずに練習より速いタイムが出せてうれしかったです。

来年は、らんラン RUN と大玉転がしに挑戦してみたいです。(中学年)



保護者、地域の方からたくさんの御声援をいただき、ありがとうございました。また、ポプラっ子サポーターさんに助けていただくことで、安全かつ、スムーズに進行することができました。綱引きやテント等の準備、安全確保、片付け等、多くの場面でスポフェスを支えていただき、ありがとうございました。なお、ポプラっ子サポーターへの参加は、1年中受け付けております。御協力いただける方は、教頭まで御連絡ください。